

2020年4月2日

ディープラーニングの画像解析を小型エッジコンピュータで実現する Vieurekaカメラの新機種 VRK-C301を提供開始



Vieureka カメラ VRK-C301

パナソニック株式会社は、映像をAI処理してIoTエッジコンピューティングを実現する「Vieureka (ビューレカ) プラットフォーム」対応カメラの新機種 VRK-C301の提供を開始します。本カメラは高性能CPUを搭載し、ディープラーニングなど高度な画像解析を活用したサービス展開が可能になります。

Vieurekaプラットフォームは、カメラ内の画像解析機能を遠隔から容易に入れ替えられる特長を持ち、店舗でのマーケティングや工場での従業員の行動管理など、様々なシステム構築に利用されています。しかし近年では、高精度の人物属性推定や動作検出などの複雑な画像解析技術の利用ニーズが高まり、ハードウェアの高性能化の需要が高まっています。

本カメラは、高性能CPUなどを搭載することにより、店舗の商品棚前での顧客行動分析や製造ラインでの不良品検出など、従来よりさらに多様なアプリケーション対応を実現します。

また、汎用プログラミング言語Pythonに対応し、アプリケーション開発が容易になりました。さらに、AWS IoT Greengrass*及びAmazon SageMaker Neo*の搭載により、アプリケーション開発環境がより充実し、VieurekaPFを活用した新サービス創出の取組みを加速させます。

当社は、Vieurekaパートナープログラムにご参加頂いているパートナー企業様と共に様々なアプリケーション開発に着手しており、順次展開していく予定です。

*:AWS (Amazon Web Services) のIoTサービス用デバイスソフトウェア

【主な仕様】

	VRK-C301
カメラ	1920x1080 (1080p) 30 fps (最大)
レンズ	広角モデル: 対角125°、望遠モデル: 対角64°
CPU	6コア
夜間照明	Ir-LED内蔵
Ethernet	10BASE-T/100BASE-TX
USB	USB3.0 Type-A
SDカード	micro SDHC対応
電源入力	PoE給電 (IEEE802.3at準拠) または DC5 V/最大3.2 A (16 W) (φ5.5/2.1 mm)
幅×高さ×厚み、質量	87×87×35.6 mm (突起部除く)、質量260 g
画像ローテーション機能対応	○
Python対応	○
AWS IoT Greengrass対応	○

【お問い合わせ】

Vieurekaに関するお問合せメール: info_vieureka@ml.jp.panasonic.com

ホームページ: <https://tech.panasonic.com/jp/bi/vieureka/>

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。